

キャラクター名  
メディウム・フォン・マンシュタイン

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス		ワークス	FHセルリーダーD	カヴァー	リエゾンエージェント
	ソラリス					
オプション			年齢	性別		女
覚醒	生誕	衝動	解放	初期侵食率	53 %	
出自	天涯孤独	経験	秘密	邂逅		

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	220
肉体	1		0		5	6	行動値	18
感覚	1		0		5	6	(非装備時)	20
精神	3		0		5	8	戦闘移動	25
社会	3	1	0	3	5	12	全力移動	50

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC			交渉	3	11
回避			知覚			意志	1		調達	5	
運転:			芸術:			知識:薬物学	1		情報:知(加功)	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
タルタロス		15	-1	-2	

所持品	
リエゾンズクレスト	
ボイスチェンジャー	
カリギュラ	
生来の狂気	
コネ:手配師	
マテリアル:心臓	

合計装甲: 15    合計回避: -1

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス:奇妙な隣人	P	N		
“オールドレイス”	P 憧憬	N 恐怖		
PC1	P 幸福感	N 偏愛		
	P 好意	N 不安		
	P 好奇心	N 敵愾心		
	P 執着	N 憤懣		
	P	N		

最大財産P: 34    残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
原初の灰:魔王の外套	9	5+2	オート		自身		120↑	
効果: シーン中受ける予定のダメージを「LV×5」軽減する。自身に暴走付与								
原初の黄:ターゲットロック	5	3+1	セットアップ	視界	単体			
効果: シーン中、対象への攻撃力+「LV×3」他のキャラクターをまきこむと無効								
扇動の香り	8	5	セットアップ	視界	単体			
効果: このラウンド中、対象を攻撃するキャラクターは命中判定に+「LV」個								
原初の緑:命の盾	★	1+1	リアクション			交渉		
効果: ドッジは「交渉」で可能								
原初の赤:絶対の恐怖	3	3+1	メジャー	視界	単体	交渉		
効果: 「攻撃力:+LV」装甲無視								
オリジン:サイバー	7	2	マイナー		自身		RB	
効果: シーン中、自身が行う「社会」判定+「LV×2」する								
タブレット	5	2	オート		自身			
効果: 1シーンLV回ソラリスエフェクト使用直前に使う。射程を視界に変更し、組み合わせる場合は全てを変更する。								
多重生成	5	3	オート		自身		リミット	
効果: 「タブレット」と同時に使用。対象をLV+1体に変更する								
背徳の理	5	3	オート		自身			
効果: 1シーン1回。オーヴァードにダメージを与えた場合に使用可能。シーン中ウロボロスエフェクトのダイス+「LV×2」個								
極限暴走	★	-	常時		自身		リミット	
効果: オーヴァードにダメージを与えた時に使用可能なエフェクトを、「暴走」を受けた際にも使用可能になる								
抗いがたき言葉	7	2	メジャー	視界	単体	交渉		
効果: 射撃攻撃を行う。命中した場合、シーン中対象のダイス-「LV」個								
喰らわれし費	5	1	オート		自身			
効果: 1シーン1回。オーヴァードにダメージを与えることに成功した時に使用可能。シーン中ウロボロスエフェクトの攻撃力+「LV×3」								
猛毒の雫	7	2	マイナー		自身			
効果: メインプロセスでの攻撃に邪毒「LV」を付与								

共生している“奇妙な隣人”は主に蟲や爬虫類や魚類を操ることが出来るが、防御以外には大雑把な操作しかできない。

【複合セル製薬組織『Thanatos』(タナトス)  
 オーヴァードの力を用いた治療薬や医療法を提供する非法法組織。実は麻薬の類は一切やってない。  
 通常の医療では不可能な治療を行う(四肢の欠損の回復とか、臓器復元、正常化など)がオーヴァード化の危険性を説明もする。  
 これは上からの指示(信頼関係を持つことでコネを広げる社会戦略)であり、メディウム自身は不服に思っているが文句を言いながらもちゃんと従っている。

【コンボ】  
 『悪霊の咆哮』(バークステグブリュル)  
 【ターゲットロック】+【扇動の香り】+【タブレット】+【多重生成】  
 対象:視界+6体 シーン中対象に対しての攻撃力+15、判定ダイス+7

解説:見様見真似で再現した“オールドレイス”の力の一つ。幻覚の吠え猛る悪霊犬を編み上げる。  
 響き渡る咆哮の幻聴を聴いた者への抵抗を強引に引きはがすことが出来る。

『魔王顕現』(マスターマモン)  
 【魔王の外套】+【オリジン:サイバー】+【極限暴走】+【背徳の理】+【喰らわれし費】+「幻想の獣王」  
 暴走付与。シーン中 社会を用いた判定+14 自身へのダメージ-45&リアクションは不可に変更&ダメージロール+10D

『強欲の箱』(グリッツボックス)  
 【絶対の恐怖】  
 対象:視界&LV+1体 判定:交渉(31dx+14) 装甲無視  
 ※「悪霊の咆哮」「猛毒の雫」計算済み

